

1. 基本構成

1. 新生児関連 一式

1-1. コット	16台
1-2. 経皮血中ガスモニタ	2台
1-3. シーリングペンダント	6台

2. 基本仕様

(性能・機能に関する要件)

1.	新生児関連 一式は、以下の要件を満たすこと。
1-1.	コットは、以下の要件を満たすこと。
1-1-1.	外形寸法は、幅550mm×奥行900mm×高さ1,100mm以内であること。
1-1-2.	ガスプリング式にて高さ調節が可能で、ストロークは、250mm以上であること。
1-1-3.	プラスチックかごは、透明樹脂製であること。また、通気性確保の為、下面に換気孔を有すること。
1-1-4.	プラスチックかごは、授乳後の嘔吐防止の為、傾斜の調整が可能であること。
1-1-5.	ネームカードを入れるためのネームホルダーが取付可能な構造であること。
1-1-6.	脚部は、コットにアプローチしやすいようなデザインであること。
1-1-7.	移動が可能なようキャスターを有し、全輪が旋回・回転が固定可能な直径100mm以上のストッパー付キャスターであること。
1-1-8.	マットレスカバーと中芯は、洗浄可能であり、通気・通水・難燃機能を有すること。
1-1-9.	マットレスカバーは、感染予防のため抗菌機能を有すること。
1-1-10.	台車フレームに前後両サイドに引き出しを備えること。
1-1-11.	医療機器モニタを搭載できるモニタテーブルを6台備えること。

1-2.	経皮血中ガスモニタは、以下の要件を満たすこと。
------	-------------------------

- 1-2-1. 測定・表示項目は、tcpCO2の測定が可能であること。
 - 1-2-2. tcpCO2の測定範囲は、5～200mmHgの範囲以上であること。
 - 1-2-3. 内臓バッテリーは、4時間使用可能な容量を有すること。
 - 1-2-4. tcpCO2電極のみのセンサを使用して測定が可能であること。
 - 1-2-5. キャリブレーションに使用するガスは本体に内蔵可能で、1種類のガスでキャリブレーションが可能であること。
 - 1-2-6. 電極センサの消費電力が一定以上になると自動で加温を中止する機能を有すること。
 - 1-2-7. 電極装着時間を予め設定可能で、設定時間に到達すると加温を中止する機能を有すること。
 - 1-2-8. モニター画面は、タッチパネルカラーディスプレイであること。
 - 1-2-9. アラームシグナルを全方向から視認可能なアラームバーを有すること。
 - 1-2-10. センサを収納可能なセンサフックを有すること。
 - 1-2-11. 測定データを外部の生体情報モニタ等に転送するRS232C・LANポートを有すること。
 - 1-2-12. 持ち運びハンドル又は専用スタンドにより移動可能であること。
 - 1-2-13. 測定中、画面上でトレンドグラフ、トレンドリストで表示可能であること。
 - 1-2-14. モニター値の上限・下限についてアラーム設定が行え、警報音を調節する機能を有すること。
 - 1-2-15. 最大12時間キャリブレーション間隔を延長、連続使用可能な機能を有すること。
 - 1-2-16. 画面上で装置操作手順を把握可能なチュートリアル機能を有すること。
 - 1-2-17. 測定中にキャリブレーションをせず温度変更(±2度)が可能であること。
 - 1-2-18. 省エネモード(スタンバイ)機能を有すること。
 - 1-2-19. 消耗品の交換スケジュールを一目で確認できるオーバービュー表示機能を有すること。
 - 1-2-20. 測定値の数値、グラフの色を任意で変更可能な機能を有すること。
 - 1-2-21. 患者データを入力可能な機能を有すること。
- 1-3. シーリングペンダントは、以下の要件を満たすこと。

- 1-3-1. 天井懸垂式であること。
- 1-3-2. 天井カバーサイズは、600x600mm以下であること。
- 1-3-3. 旋回アームは、第1アーム、第2アームの2本で構成されており、3ヶ所の回転軸を有すること。
- 1-3-4. 各回転軸は、水平方向に330°以上の回転機能を有すること。
- 1-3-5. 旋回アームのアーム長は、各回転軸の芯から芯の距離で、第1アームは500mm以下、第2アームは500mm以上であること。
- 1-3-6. 最大積載荷重は 150kg以上あること。
- 1-3-7. 本体部には、前面・背面・両側面の計4面にアウトレット関係を搭載可能な構造であること。
- 1-3-8. グリップハンドルは握ると2本のアームのブレーキが一斉に解除されるセンサーが内蔵されていること。
- 1-3-9. 各アームの間接部には、不意の振動や衝撃が加わっても動かない様に圧縮空気による空気ブレーキで固定されていること。また、移動時にはハンドルによるブレーキ解除が容易に出来る構造であること。
- 1-3-10. 医療ガスアウトレットは、酸素3ヶ所、空気2ヶ所、吸引1ヶ所以上を装備していること。
- 1-3-11. 医療用アース付ダブルコンセントUPS回路(非接地) 7個 (14口)、情報コンセント (1連3口) を4ヶ所以上を有すること。
- 1-3-12. 本体カラム部には、病院指定の生体情報モニターを搭載可能なアームを取付けできるブラケット (取付け金具) を有していること。
- 1-3-13. 機器搭載棚の有効面は、幅430mm、奥行き480mm以上で引き出し2段を有していること。また棚側面には、各種機器、付属品・ケーブル類を搭載可能なレールを有していること。
- 1-3-14. 本体カラム部には、カテーテルなどを収納可能なバスケットを有していること。
- 1-3-15. 酸素フレンダー等を搭載可能なアクセサリーアームを有していること。
- 1-3-16. 手袋を収納できるホルダーを有していること。
- 1-3-17. アクセサリーの取付け高さは、無段階で調整できること。また本体カラム部4隅のフレームに取付けできる構造であること。

(性能、機能以外の要件)

- 2. 搬入・設置条件及び調整等に関しては、以下の要件を満たすこと。
- 2-1. 機器搬入及び据え付けにあたっては、スケジュール表を事前に提出し、当院担当者に承認を得るものとする。又、別途指示があった場合はその指示に従うこと。

- 2-2. 調達物品の設置にあたっては、当院の設置条件に照らし合わせて、電気（分電盤）容量、建築基準、消防法等関連法規に抵触しないよう予め確認すること。
- 2-3. 落札後、機器設置に際して一次側設備に変更・追加が必要な場合には、必要書類を速やかに提出するとともに、当院担当者、工事監督員、設計監理者及び施工業者との連携を密にし、機器設置（導入）に係わる必要事項について詳細な打ち合わせを行うこと。
- 2-4. 取り付け及び付帯など二次側工事については、落札業者の負担とする。
- 2-5. 入据付に際し、建物等に損害を与えた場合、或いは汚した場合は、速やかに当院担当者に報告し自己の責任において現状復帰、清掃を行いその承諾を得ること。
- 2-6. 搬入、据付、調整、テスト稼働については、診療業務に支障をきたさないよう落札業者が当院担当者と協議の上、その指示を受けること。
- 2-7. 機器搬入にあたっては、その搬入経路の壁・床等必要な個所の養生等を施すこと。又、別途指示のあった場合はその指示に従うこと。

3. サービス体制・保守体制に関しては、以下の要件を満たすこと。

- 3-1. 本装置の円滑な運用を実現するための点検、調整および技術的サポートを行える体制を有すること。
- 3-2. 通常使用による故障については、納入後1年間は無償補償に応じること。
- 3-3. 障害時は、早急な復旧を可能にするサービス体制を有することを証明すること。
- 3-4. 事故・問題が発生した場合は、当院へ速やかに報告し対応すること。

4. 導入に伴う稼働準備及び運用・教育体制に関しては、以下の要件を満たすこと。

- 4-1. 機器の納品検収後、当院関係職員に対して使用説明及び訓練を実施し、その技術を習得できるよう十分な指導をすること。
- 4-2. 機器稼働時に技術者を派遣立会いさせ、機器の稼働性能を確認するとともに病院関係職員の使用操作に対し随時指導することとし、その期間は状況により、当院担当者と協議すること。

5. その他

- 5-1. 納入期限内に当院が指定した場所に設置し、安定した稼働が可能であること。

- 5-2. 調達物品の規格、寸法等の仕様がわかるものを提出すること。
- 5-3. 調達物品の取扱については、当院関係職員に対して十分な説明を行うこと。
- 5-4. 日本語の取扱マニュアルを紙媒体または電子媒体にて提出すること。